2015年 文・法 第5問

5 互いに平行ではない平面上のベクトル $\vec{a}$，$\vec{b}$，$\vec{c}$ について，ベクトルの和の結合法則

$$(\vec{a}+\vec{b})+\vec{c}=\vec{a}+(\vec{b}+\vec{c})$$

が成立していることを，有向線分を用いた図で確かめよ．ただし，成分を用いてはならない．